

10月1日に予定されている消費税率の10%への引き上げに伴う施策として、プレミアム付商品券を販売します。これは低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、地域における消費喚起・地域経済の下支えのために行うものです。

対象 市内に住所（住民登録）があり、次のいずれかに該当する方

- ①平成31年度住民税非課税者（課税標準日平成31年1月1日）
- ※住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護を受けている方などを除く。
- ②平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子

のいる世帯の世帯主

※生まれた時期により、引換券の送付元が違います。

販売額 1冊4千円で、5千円分の商品券（500円券×10枚）
購入限度数 5冊

※②の対象者は、該当する子の人数×5冊

販売期間（予定）

10月1日（火）～令和2年2月29日（土）
使用期間（予定）
10月1日（火）～令和2年3月31日（火）

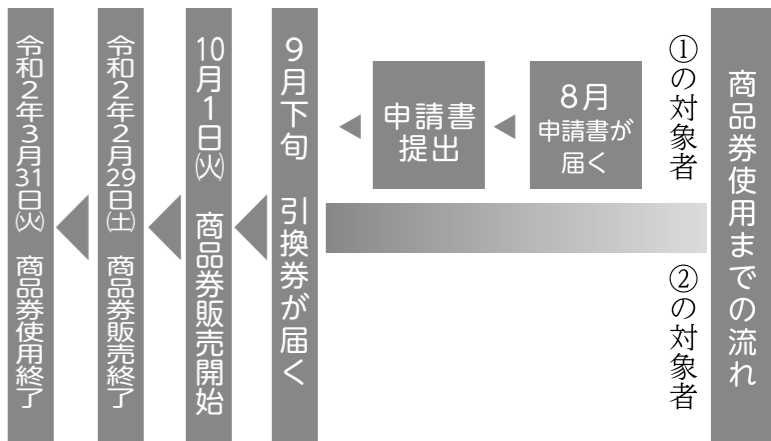
低所得者や子育て世帯を応援 プレミアム付商品券を販売

10月1日から

問い合わせ
企画財政課 ☎2125



その他
・申請書や引換券は、住民登録がされている住所に送付します。適正に住民登録をしてください。DV被害者や東日本大震災により避難されている方で住民票を移されていない方は相談してください。
・商品券の転売、譲渡、返金はできません。
・商品券販売場所や商品券取扱店などは、改めて、市広報などでお知らせします。



手続き

- ①の対象者と思われる方に、8月に申請書が届きます。
- 12月27日（金）までに申請書を市に提出します。
- 申請に基づき、審査が行われ、対象者に、引換券が届きます。
- ※②の対象者は、申請不要のため、申請書は届きません。引換券が届きます。
- 商品券販売場所等で引換券に押し、商品券を購入します。
- 期間内に商品券を商品券取扱店で使用します。



「アポ電」かも… 知らない番号からの 電話に出るのは危険

問い合わせ
消費生活センター ☎33336



事例1
テレビの制作会社を名乗る人から電話があり、「所得は500万円より上ですか」などと聞かれたが、「答えられない」と言って電話を切った。後日警察の協力団体を名乗る者から、「テレビ番組に関して電話がなかったか。捜査で押収した名簿に名前が登録されている」という電話があった。

（70歳代 女性）

事例2
消防署の職員を名乗る人の電話で、「一人暮らしか」と聞かれ、「はい」と答えてしまった。「災害時にすぐに救助できるように確認している」と言われたが不審だ。

（女性）

「アドバイス」
○実在する機関や企業、家族をかたり家族構成や資産状況などを聞き出すとする「アポ電」と思われる電話に関する相談が寄せられています。

○着信番号通知や録音機能を活用し誰からの電話か分かった上で電話に出るなどしてトラブルを避けましょう。
○心当たりのない着信に出してしまった場合も、「○○です」と自分の名前を名乗らないことが大切です。家族構成や資産状況を聞かれたら、会話を続けず、すぐに電話を切ってください。
○特に高齢者などに対しては、家族はもちろん地域でも、身近な人を見守り、様子の変化などに気をつけましょう。
○不審な電話があったら、すぐに警察や消費生活センターなどに相談してください。（警察相談専用電話「#9110」、消費者ホットライン「188」）

（国民生活センター発行
「見守り新鮮情報333号」より）

あなたはどんな 「まちの姿」を描きますか—— 「大竹市まちづくり基本構想」 策定のための アンケートにご協力を。



問い合わせ
企画財政課 ☎2125

平成23年に策定した第五次大竹市総合計画に掲げる将来像「笑顔・元氣 かがやく大竹」を目指してまちづくりを行っています。この第五次大竹市総合計画は、令和2年度で終了します。そのため、新たにまちづくりの方向性を示す指針を策定します。

これまで計画期間を概ね10年間としていた「基本構想」は、終期を設定せず、長期的な展望を描きます。その実現に向けた短期的（5年程度）な取り組みを「基本計画」に定め、着実にまちづくりを進めていきます。

アンケートにご協力ください

「大竹市まちづくり基本構想」は、住みよいまちを実現していくための最も重要な指針です。この「基本構想」の策定の資料とするため、現在、そして将来のまちづくりに関するアンケートを実施

あなたの声を市政に届ける

「大竹市民の 幸せ感」に関するアンケート

問い合わせ
企画財政課 ☎2125

第五次大竹市総合計画（わがまちプラン）の目指す「大竹市に住んでよかった」と思えるまちづくりに役立てるため、市民の皆さんの幸せ感に関するアンケートを平成23年度から実施しています。

アンケート内容について

幸せに対する考え方や、「大竹市」について、どのように思い、感じているかをさまざまな角度や視点からお尋ねします。

アンケートの対象者および人数

アンケートの対象者は、令和元年6月現在、市内在住で満18歳以上の方です。条件に該当する方の中から、無作為抽出した1500人と、平成23年度から継続して回答していただいているモニター約200人の合計1700人です。

アンケートにご協力をお願いします

アンケートが届いた方は、率直な意見や感想を記入し、同封の封筒で6月21日（金）までに返送してください。

します。ご協力お願いします。

対象 市内在住の18歳以上の方 2100人（無作為抽出）

内容

- 市の施策の評価
- 不安に感じていること など

回答方法

アンケートが届いた方は、次のいずれかの方法で、6月21日（金）までに回答してください。

○郵送

アンケート用紙に記入し、同封の封筒（切手不要）で返送してください。

○インターネット

アンケート用紙のQRコードを読み込んで（またはURLを入力）、表示されたアンケート画面に入力してください。

